



ばっぺーる通信

楽しいことならなんでもやりたい

ばっぺーる通信とは…ワーカーズホームの活動報告やお知らせなどを皆さまへお伝えする通信です。興味を持って読んでくださったらうれしいです。そしてコーヒーを注文していただけるともっとうれしいです。

ばっぺーるの店員 Talk

ネコの手よりも人の手を

ワーカーズホームは2013年7月に沖縄県に就労継続支援B型事業所の指定を受けて7年が経ち、8年目となりました。立ち上げ時は私を含め3名、開設1年後に加わった方が1名、現在もこの3名の支援員の方々と活動を続けています。7年の間に数名の方を雇用しましたが、いずれも家庭のご事情で退職されました。「障害者支援の事業所は職員の出入りが多い」とよく耳にしますが、同じメンバーで今日まで活動できているのはとてもありがたいことで、本当に感謝していません。今年6月には1名加わり4名の支援員が日々支援にあたっています。

時に、ワーカーズホームでは新たな支援員を募集しています。理由は、提供するサービスが増えたことによる支援員の増員です。開設当初は今も使っている大謝名の事業所で全員が仕事をしていました。現在は事業所に加え、コーヒー農園、カフェが加わり、全員が集まるのは朝夕のミーティングだけで、それぞれの場所に分かれて仕事をしています。これに加え、メンバー全員に個別支援のための面談を毎月実施し、また、各所への納品や会議やカンファレンス参加などやるが増えています。現状の支援員の数では対応できず、どこかを削りなんとかやっています。と、いうことで一緒に活動してくれる方を募集しています。

条件①ワーカーズホームで働いてみたい、という気持ちのある方
条件②自分の課題にある程度折り合いが付いている方

今月の新品

いわゆる便乗商法です



←ハロウィンコーヒー¥150
住所を書いて切手を貼ればそのまま投函できるタイプと、置くだけでハロウィン気分が盛り上がることまちなしのパッケージです。

半年つかえば元が取れる



←オリジナルマルシェバッグ ¥1100
小さく折りたためるので持ち運びやすく、広げると大きめの肉パックや便利バッグです。

条件③障害者支援に癒しや、自身の問題の助けを求めない方
条件④混沌とした支援現場を楽しむる方
条件⑤日本語で会話できる方（国籍は問いません）
資格や経験はあるに越したことはありませんが、そこは一番ではありませぬ。もし応募前に雰囲気を知りたい場合はカフェにお客様としていらしてください。ご応募お待ちしています。

今月の新メニュー



↑イタリア製のエスプレッソマシンとグラインダー

←前号でお知らせしたエスプレッソマシンですが、毎日練習を重ね、だいぶ上手に入られるようになってきました。というので早くもメニューに仲間入りしたドリンクです。
○エスプレッソ（シングル）350円
○カフェラテ 450円
○カプチーノ 450円
○アメリカノ 450円
ラテアートのものはまだできませんが、ぜひお試しください。

ワーカーズホームの商品はこちらからお買い求めいただけます。→



ばっぺーる通信 Vol.08No.04

2020年10月1日発行
発行 一般社団法人むら
沖縄県宜野湾市大謝名4-6-28
電話 098-955-1692

Eメール info@muraokinawa.org
Web muraokinawa.org